

エチオピア経済月報(2021年5月)

主な出来事

- 4月のインフレ率は19.9%(前月比0.3%ポイント減)。
- 閣僚会議はエチオピア通信庁(ECA)が最も高いライセンス料及び充実した投資案を提案したGlobal Partnership for Ethiopiaに新規通信ライセンスを供与することを満場一致で決定。
- アビィ首相はオロミア州ブルブラ総合農業工業団地の開所式に出席。
- エチオピアと世界銀行は、エチオピアのデジタル化プログラムを支援するための2億米ドルの譲許的融資契約に署名。

1. 経済全般・財政・金融

- エチオピア商業銀行(CBE)は、2020/2021年度第3四半期に558億ブルの収入を生み出した。(3日、Capital)
- ディアスポラ庁は、2020/21年度の8ヶ月間にディアスポラからの送金により約23億米ドル獲得したと明らかにした。(9日、The Daily Monitor)
- 国家統計局(CSA)は、4月のインフレ率は19.9%(前月比0.3%ポイント減)であったと発表した。(10日、Capital)
- エチオテレコム社は、Huawei社のモバイルマネー・プラットフォームを活用し、簡単、効率的かつ安全な送金が可能となるモバイルマネー「Telebirr」を立ち上げた。(11日、The Daily Monitor)
- 18日、歳入省は、2020/21年度10ヶ月間の歳入は、2,383億ブル(前年同期比19.77%増)であったと発表した。(18日、The Daily Monitor)

2. 貿易・投資・ビジネス

- アディスアベバ市の貿易産業部局は、慢性的な不足と価格高騰に対処するため、労働組合及び消費者団体を通じて300万リットル以上の食用油を供給したと述べた。(1日、The Reporter)
- 貿易・工業省は、原材料不足及び価格高騰に対処するため、公的機関から金属・製造業に低価格で金属スクラップを提供することを決定した。(1日、The Reporter)
- 7日、エチオピア商品取引所(ECX)は、鉱業・石油省と鉱物取引に係る覚書(MoU)に署名した。(7日、The Daily Monitor)
- エチオピア投資委員会(EIC)は、2020/21年度9ヶ月間に工業団地から得られた国の輸出額は、新型コロナウイルス(COVID-19)及び治安の問題により、わずか1億2,900万米ドル(目標額比45%減)であった。(8日、The Reporter)
- 工業団地内の工場及び輸入業者は、エチオピア国立銀行(NBE)が改訂した外国為替保持規則(着金と同時に約70%が現地通貨に変換される)の免除を政府に求めた。(8日、Fortune)
- アラブ首長国連邦のDPワールドは、エチオピアでグローバルな卸売eコマースプラットフォーム「DUBUY.com」を立ち上げる予定があると述べた。(11日、The Daily Monitor)
- 12日、コーヒー・紅茶局は、4月の1ヶ月間でコーヒーの輸出により過去最高となる1億1,400万米ドルを獲得したと明らかにした。(14日、The Daily Monitor)
- 2020/21年度10ヶ月間の鉱物輸出による収入は、5億1,300万米ドル(昨年度鉱物輸出額の約2倍)であったと発表した。(14日、The Daily Monitor)
- ドバイを拠点とする商品貿易事業者promising internationalは、世界銀行が資金提供するセーフティネットプログラムに約5億ブル相当の小麦の供給に係る入札を落札した。(15日、Fortune)
- 19日、エチオピア商品取引所(ECX)は、2020/21年度10ヶ月間で、総額365億ブルとなる、約575トンの商品を取引したと発表した。コーヒー、ゴマがそれぞれ35%、32%を占めている。(19日、The Daily Monitor)

- 貿易・工業省は、2020/21年度10ヶ月間の輸出により、28億米ドル(前年同期比16%増)を獲得したと発表した。(19日、The Daily Monitor)
 - アディスアベバ市当局は、Wadi Al Sider Commercial Investment Liability社と、費用対効果の高いマンション3万戸の建設に関する覚書(MoU)に署名した。同社は、アラブ首長国連邦政府の支援を受けて建設を実施する。(20日、The Daily Monitor)
 - 21日、国営企業20社は、2020/21年度第3四半期までに合計597.8億ブルの利益をあげたと発表した。(21日、The Daily Monitor)
 - 閣僚会議は、エチオピア通信庁(ECA)が最も高いライセンス料及び充実した投資案を提案したGlobal Partnership for Ethiopiaに新規通信ライセンスを供与することを満場一致で決定した。(23日、The Daily Monitor)
3. エネルギー
- 運輸省による10ヶ年開発計画により、精製ガソリンのパイプラインを構築するという計画が刷新される予定。(10日、Capital)
4. 工業・運輸
- 6日、運輸省とDPワールドは、ベルベラ回廊のエチオピア側の開発に関する覚書(MoU)に署名した。DPワールド及びパートナーは、10億米ドル相当のドライポート、倉庫等サプライチェーンインフラへの投資を行う予定。(6日、The Daily Monitor)
 - アビィ首相は、モジョーハワサ高速道路プロジェクトの一部である、総長92kmとなるモジョーメキ、メキーバトゥ間高速道路プロジェクトの開所式に出席した。(9日、The Daily Monitor)
 - アビィ首相は、アフール州においてセメラ工業団地の開始式に出席した。同工業団地は約10ヶ月かけて建設され、繊維、アパレル、皮革製造等への投資促進が期待されている。(16日、The Daily Monitor)
 - 29日、パレス製糖工場は試運転を開始した。同工場が本格的に稼働すると年間20万トン分の砂糖の生産が可能となる。(29日、The Daily Monitor)
 - 30日、アビィ首相はエチオピア-ジブチ輸送回廊の一部であるアダマ-アワシュ高速道路建設プロジェクトの起工式に出席した。(30日、The Daily Monitor)
 - エチオピア鉄道公社は、今後数年間に建設される既存及び計画中の鉄道プロジェクトに十分な資格のある労働力を提供するため鉄道アカデミーを建設する。(30日、The Ethiopian Herald)
5. 農業
- 農業省は、低地及び高地地域での全国小麦灌漑プロジェクトの下、小麦の自国生産のために大規模農等投資家を支援するために取り組んでいると発表した。(1日、The Reporter)
 - 8日、アビィ首相はオロミア州ブルブラ統合農業工業団地の開所式に出席した。(9日、The Daily Monitor)
6. 各国動向
- 世界食糧計画(WFP)は、ティグライ州での人道支援のために韓国政府より40万米ドルの支援を受けたと発表した。(6日、The Daily Monitor)
 - 7日、エチオピアと世界銀行は、エチオピアのデジタル化プログラムを支援するための2億米ドルの譲許的融資契約に署名した。同融資はエチオピアの2025年デジタル化戦略に直接貢献する。(7日、The Daily Monitor)
 - アラブ首長国連邦(UAE)は人道支援機関を通じて、エチオピア政府のティグライ州の危機のた

- めに避難している人々への避難所建設を支援していると発表した。(8日、The Reporter)
- カナダ政府は、エチオピアの新型コロナウイルス(COVID-19)及びサバクトビバッタの影響を受けた人々を支援するFAOの生計保護プログラムに220万米ドルを供与した。(11日、The Daily Monitor)
 - 韓国政府は経済開発協力基金(EDCF)を通じて、モジヨ-ハワサ高速道路プロジェクトを支援していると発表した。(11日、The Ethiopian Herald)
 - 国際農業開発基金(IFAD)と欧州連合(EU)は、新型コロナウイルス(COVID-19)パンデミックの間、農村部の雇用を保護し生計を守るため、農村部金融機関の資金流動性及び債務軽減として、計2,650万ユーロをエチオピア開発銀行(DBE)に支援する。(24日、The Daily Monitor)
 - 中国は、ティグライ州暫定政府による新型コロナウイルス(COVID-19)封じ込め努力を支援するため医療品を供与した。(26日、The Ethiopian Herald)
 - FAOは、EU-ECHOによる410万ユーロの支援により、サバクトビバッタ対策として固定翼航空機2機、ヘリコプター2機をリースするとともに、燃料、車両、トラック等を調達すると発表した。(29日、The Daily Monitor)
7. その他
- 環境・森林・気候変動委員会は、2009年から2018年までに気候変動の影響を緩和し対応するためにエチオピアは820億米ドルを投資したと述べた。(1日、The Ethiopian Herald)